



くぼたつ

久保田達也(くぼた・たつや):冒険家、NAPU大学名誉人文学博士、ラジモア大学教授、工学院専門学校インターネット科特別講師、日経新聞ビジネスセミナー常任講師。

くぼたつ流メディア戦略 第一弾 エベレストからのリアルタイム放映

20世紀最終年を振り返ってみれば、僕はインターネット時代を駆け抜けようとしているインプレスとともに歩んでいた。インターネットマガジン連載&『これでいいのだIT革命』出版&インプレスTVといった『月刊誌』と『出版』と『インターネット放送』の3媒体にわたって僕の活動がある。企画提案を連載で公開、読者とメールで意見交換、現場担当者との対談インターネットTV番組、それらの経験をもとに出版とメディアの三段跳びをしてきた10年だった。

今年はもう少し飛躍してくぼたつ流ブロードバンドメディアを展開するつもりだ。ホームページやインターネットTVだけでなくASPによるWBTもBluetooth、ワイヤレスによるイージーコミュニケーションも、自分が一番使いやすいように組み合わせた環境づくりを実現して、まったく新しい総合インターネットメディア局を実現したい。もちろん僕のやりたいコンテンツから始めることになるのだが、それは酒の肴にすぎない。ネットワークの魅力とは通信技術革命が生み出したP2P(ピア・ツー・ピア)コミュニケーション社会だと考えているからだ。その環境の中から突然変異が現れて、規制や慣習などに閉塞する腐れきった社会に風穴をあけることに快感をおぼえてやまない。そう、何の因果がせつかくネットワーク時代の幕開けに生をうけているのだから、うそでも何でも開放された個人世界で自己実現とやらをやらかさなければ甲斐がない。“遊びをせんと生まれけむ”だ。

そんなこんなでとりあえず僕的な2001年のテーマは、この連載で書いてきた「アドベンチャービジネス」や「世界のヒーリングスポット探検」計画の実行からとにかかうと考えている。さっそく第一弾であるが、今年の4月にエベレストに行くことになった。標高6000メートルまでのトレッキングで高品位デジタル映像録画とインマルサットからのリアルタイム放映に挑戦する。撮影概要は以下のとおり。

リアルタイム放送(インマルサット64kbpsより衛星モバイル放送予定)

- ・インプレスTVくぼたつ番組にてリアルタイム放映
- ・インターネットマガジン読者とヒマラヤ現地とのリア



リアルタイムチャット

現在製作中の自作映画「チベットのある村から始まる山賊を血筋に持つ家族が邪悪な妖怪変化と戦う物語」の素材撮り。デジタル高画質映像録画(ex1.幻想的なヒマラヤの朝焼け夕焼けシーン、ex2.チベットの人々と動物たち、ex3.文化儀式の芸術作品撮影など)
ホシケミカルズ(株)のダイエットアミノ酸商品の高度飲用作用調査(くぼたつの人体実験)

ここで読者プレゼント。僕といっしょにヒマラヤトレッキングに行きませんか。抽選3名さまご優待(パッケージ旅費の半額負担)いたします。詳しくは下記サイトの1月4日更新内容を参照してください。

www.hoshicorp.co.jp

カラバタール行程予定

- 4/15(日) 開空/カトマンドゥ
- 16(月) カトマンドゥ/ルクラ(飛行機)/バクティンヘ(2680m)
- 17(火) ナムチェ・バザールヘ(3446m)
- 18(水) タンボチェヘ(3867m)
- 19(木) ベリチェヘ(4252m)
- 20(金) ベリチェで高度順化
- 21(土) ロブチェヘ(4930m)
- 22(日) ゴラクシェブヘ(5100m)
- 23(月) カラバタール(5545m) 往復後ロブチェヘ
- 24(火) タンボチェヘ
- 25(水) ナムチェ・バザールヘ
- 26(木) ルクラヘ
- 27(金) ルクラ/カトマンドゥ(飛行機)
- 28(土) 深夜カトマンドゥ発
- 29(日) 午前が開空へ帰国



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp